

市場ニーズを先取りし、ライフサイクルにマッチするカメラを提供し続けるコニカ。ことしも益々充実しました。記録更新・世界最小最軽量の「Big Mini BM-201」、ワイドズームの口火を切った大画面ズーム「Z-up28W」、建築写真専用のカメラ第3弾「現場監督28」、簡単操作の全自動カメラ「ジャスピニミニ」新登場。これらを機種ごとに紹介しよう。



コニカ Big mini BM-201

◆コニカ Big mini BM-201

世界最小最軽量の初代「Big mini」は100万台というベストセラーカメラとなるとともに国内外で6つの賞を獲得し、コンパクトカメラの1つの在り方を確立しました。その初代「Big mini」の開発コンセプトを継承し、小型・軽量・高性能によりさらにレベルアップしたものが「Big mini BM-201」です。

特長

- 小型・軽量ボディ
115×63×34mm(約タバコ2箱分)という小ささ。190g(約ゴルフボール4個分)という軽さ。35mmフルオートコンパクトカメラの中で世界最小最軽量の記録を更新しました。
- フラットフォルム
携帯時には凹凸の無いフルフラットフォルム。撮影時にはレンズ鏡胴部が繰出し撮影OKとなります。撮影レンズ前面にはスカイライトフィルターを内蔵しています。
- クローズアップ撮影
通常の撮影から切替え操作無しで被写体から35cmの距離までオートフォーカス撮影が可能です。

- オートバリアブルフラッシュ
近距離でのフラッシュ撮影時の露出オーバーを防ぐために被写体の距離に応じてフラッシュの光量が自動的に変化します。
- 幅広いシャッタースピード
美しい夜景を撮るために最長3.6秒のバルブ撮影が可能となりました。(フラッシュOFFモード)
- ファッショナブルなデザイン
携帯性と機能性の追求により、さてに美しいデザインが生み出されました。
- ±1.5EVの露出補正
逆光等の特殊条件下や作画のための思い通りの露出を与えることが出来る2種類の露出補正モードを追加しました。



コニカ Z-up28W

◆コニカ Z-up28W

Z-upシリーズの第3弾として、ワイドズーム搭載のカメラが発売されました。コンパクトカメラがズーム化する中で、世界で初めて28mm・2倍ズームを小型軽量ボディで達成し、従来は広くて捉えきれなかった風景や大勢の記念写真が身近なものとなりました。

特長

- 28mm～56mm 2倍ワイドズームレンズ
今までとは違う新鮮で大きな画角が楽しめます。又人物のアップ写真にも威力を発揮し、コンパクトなボディと相まって旅行にも最適です。
- ワンプッシュズーム
操作ボタン1つでのズーム切り替えや、簡単に素早いフレーミングが可能となりました。

イング コニカカメラ

- スナップモード
スナップモードにすると、2コマ/秒の連続撮影が可能になります。動きのある被写体でも、失敗なく、タイムラグなしで確実に写すことができます。
- オートパワーオフの省電設計
スイッチを入れたままでも30分経過すると自動的にスイッチがオフとなり、切り忘れによる誤操作や、電池のロスが解消されました。
- スカイナイトフィルター
レンズの前にスカイライトフィルターを装備しました。レンズを保護すると共に、手入れも簡単に行え、またフィルターの特徴として、空の青を美しく引き立てます。
- 実像式ファインダー
ファインダーには、見える範囲がそのまま移る実像式ズームファインダーを採用しました。



コニカ 現場監督28

◆コニカ現場監督28

工事現場写真専用カメラとして、従来より現場ニーズの強かった広角レンズ搭載カメラとして登場したのが3代目「現場監督28」です。1型・2型で実証された堅牢性を引き継ぎ、多少の手荒さではビクともしません。現場カメラ・イコール「コニカ現場監督」として、これからもファミリーの一員として頑張ります。また、現場写真ばかりでなく、一般用として、登山・スキー・海水浴、さらにはアウトドア用カメラとしても最適です。

特長

- 28mm広角レンズ
従来、一枚の写真ではカバーしきれなかった大きな建物もラクラクキャッチ。狭い場所での撮影にも威力を

発揮します。

- 防水、防塵、防砂機構。
水しぶきや雨を受ける環境の中でもカメラに有害な影響がなく、安心して撮影できます。また操作ボタンのすべてを外側からラバー加工し、金属で保護することにより、防水性と同時に砂・泥などの侵入を防ぐ防塵・防砂性のアップを図り、水洗いも可能となりました。
- 耐ショック性
落とす、ぶっける、など現場のハードな使用からカメラを防護するため、ショック吸収性に優れた硬質ゴムでカメラを覆い、前面レンズ部には強化ガラスと強じんな金属肉厚リングを採用しました。
- 軍手操作
各操作ボタンを大型化し、操作性の向上を図りました。
- クローズアップ撮影
クローズアップモードにすれば、最短50センチまで近寄れますから、狭い場所での証明写真などに便利です。また近づき過ぎるとシャッターが自動的にロックされ、撮影のミスを最小限に抑えます。



コニカ ジャスピニミニ

◆コニカジャスピニミニ

オートフォーカス&オートフラッシュ搭載、簡単操作の全自動カメラです。

特長

- シャッターを押すだけの簡単操作
ピントピッタリのオートフォーカス機構、暗いと自動的に光るオートフラッシュ機能を搭載。
モードボタン①で10秒のセルフタイマー。
モードボタン②で夕景の夜景が撮れるフラッシュOFF。
モードボタン③で逆光撮影可能なフラッシュON。

「ダイナミック&ディテール」の

◆コニカカラーSuperDD400 カラーネガティブフィルム

光をミックスしても
自然な色再現。

きめ細かな描写力
豊かな階調表現力。

ISO400で
光の足りないシーンに最適。

この写真の内容についてはお問い合わせ下さい

◆コニカカラーSuperDD200プロフェッショナルカラーネガティブフィルム

この写真の内容についてはお問い合わせ下さい

人物描写にすぐれた豊かな階調。
グレードアップした総合画質。
使い易い余裕の感度ISO200。

新画質 コニカカラーSuperDDシリーズ

◆コニカカラーSuperDD100カラーネガティブフィルム

つながりのいい
豊かな階調表現力。

すぐれた粒状性で
きめ細かな描写力。

総合画質をアップして
あらゆるシーンに対応。

この写真の内容についてはお問い合わせ下さい

◆コニカカラーGX100-M カラーネガティブフィルム「ママ撮って」

この写真の内容についてはお問い合わせ下さい

豊かでなめらかな階調。
良好なストロボ適性。
すぐれた色再現、鮮鋭性。

コニカニスプリントシステム NPS-718QA

超迅速コニカカラー QA ペーパー、処理剤を搭載した次世代のミニラボシステム。もちろん無水洗処理。更にフルオートペーパーマスクとペーパー幅の切換機構による多サイズプリントや記念文字焼込みをはじめとし、データ管理はICカードで操作ミスを解消、作業は完全対話方式と数々の充実した機能を搭載した万能先鋭システムです。

◆明室で簡単便利なフィルム挿入部

110、126、135、120の豊富なネガサイズ、しかも135-24 EX、52本/時という高能力。操作はいたって簡単、ショートのリーダーにフィルムをスプライス（明室作業）するだけで、現像開始できます。N1～DRYまで7分55秒で完了します。フィルム後端カット後のパトロールは自動的に下部のパトローネ受け箱に排出されます。

◆カラスキャナー、ズームレンズが標準装備

転地のちがいをプリンターが自動検知して、フィルムを右、左どちらかに挿入しても、正確なカラー補正值でプリントします。※カメラを選びません。又、DISKから135F（ネガサイズ）はズームレンズ1本でいろんなサイズのプリントができます。

◆DXコード、FC（フレームコード）を自動読みとり できるDXオートネガキャリアII

カラーフィルムのDXバーコード（メーカー及び感度）及びFC（フレームコード）の情報を自動的に読み取り、プリントチャンネルが自動的に変更されますので、非常に効率的でミスがありません。又、ネガの搬送は、画面検出方式を採用していますので、指定されたコマが正確にマスク上に止まります。したがって、オペレーターの微調整作業を必要としません。

◆主な仕様

システム能力、毎時1750枚

処理能力 (120×82WB) 1756枚

(127×89WB) 1618枚

(152×102BL) 1371枚

ペーパー幅 95、102、117、120、127、152mm



NPS-718QA

新製品紹介

コニカプレスファクシミリ超迅速処理システム

コニカプレスファクシミリ超迅速処理システムは、カラー化、増ページ化で高精細化、高速化する新聞作成現場のニーズにお応えするために開発し、'90年3月より発売しました。

新聞市場においては、近年、最新ニュースを講読者に提供する競争が激化してきています。その現れの一つが製版時間の短縮要求です。特に、選挙速報や、大きな事件や、プロ野球の延長線の結果などぎりぎりまで編集しているものは、発送時刻から印刷開始時刻が決まり、その時刻より、製版の最終時刻が決められています。この製版の最終時刻をできるだけ後にもって行くために、「コニカプレスファクシミリ超迅速処理システム」を完成しました。

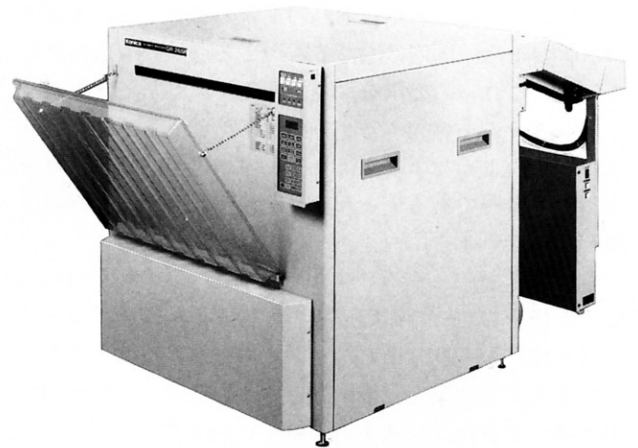
このシステムは従来Dry to Dry90秒で処理していたものをDry to Dry45秒と処理時間を1/2に短縮した世界初のシステムです。

◆コニカプレスファクシミリ超迅速処理システムの特徴

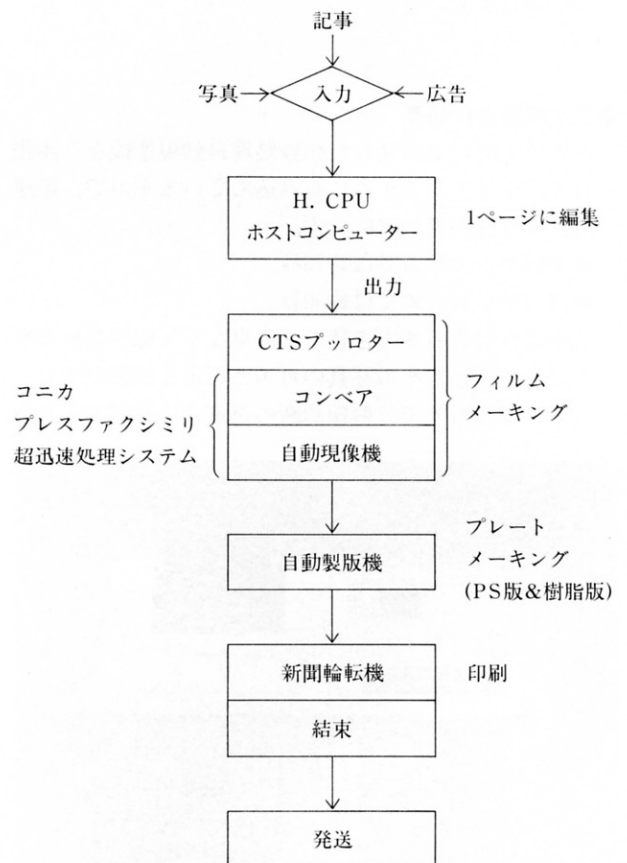
- ①フィルム処理時間45秒Dry to Dry
と従来の1/2（当社比）と短縮できます。
- ②454LPIから909LPIまで良好な画面のキレが得られます。
- ③現像液補充量は従来の1/2（当社比）でランニングコストの大幅な低減ができます。
- ④現像液はノンスタータータイプで母液調液が簡単にできます。
- ⑤現像液母液と補充液が同一なので液感度が安定します。

◆システム構成

機 器	コニカオートマチックプロセッサ	GR-26SR
	コニカコンベア	CV-1SR
	コニカコンベア(2連結用)	CV-2SR
	コニカコンベア(3連結用)	CV-3SR
	コニカミキサー	SM-4
フィルム	コニカファクシミリフィルム	EF-100E
	コニカファクシミリフィルム(マット)	EFM-100E
現 像 剤	コニカデベロッパ	タイプ711
定 着 剤	コニカフィクサー	タイプ851



◆新聞の作成から発送まで



病院における放射線科部門の業務の省力化や作業環境の改善要求は、国内はもちろんのこと海外でも依然として高く、これらの要求を満足させる手段として、デーライトシステムを導入するケースが年々増える傾向にあります。このような事情により、世界の主要感材メーカーも省力化機器であるデーライトシステムの開発に真剣に取り組んでいます。

さて、そのデーライトシステムとは、従来暗室内のみでしか扱えなかった撮影済みのX線フィルムをカセット（撮り枠）から取り出したり、未撮影フィルムをカセットへ充填する作業を、健康的で明るい部屋にて機械的に取り扱いを行なうシステムの事をいいます。

コニカでは、機能・デザイン共に国際的にも競争できる新しいデーライトシステムRSP-7MSを開発しましたのでご紹介します。

◆主な機能及び特長

①世界に先駆けて開発した45秒処理自動現像機を一体化しデーライトシステムに組み込んでいますので、迅速簡便な写真処理が可能です。

- 並行型システムでは約75秒。
- 直列型システムでは約60秒。

このように患者さんを待たせる事なくX線写真が出来上がり、尚且つ、その写真の可否と判定と読影がスピーディにできるので放射線診断の迅速化に貢献できます。

②並列型システム (Fig.1) と直列型システム (Fig.2) の2タイプのシステムを開発していますので、設置場所及び使用目的に応じた据え付けが選択できます。特に並列型システムではフィルムが逆U字の方向に現像処理して出て参ります。このためにカセットを挿入した位置で処理した写真を取り出すことができますので、作業動線が極めて短くてすみません。

更に、最近国内で増加傾向の著しいロングコンベアシステムとの接続も容易にできます。

③明るい見やすい蛍光表示管を採用しています。この為に操作性が著しく向上し、その上、データ管理モードを内蔵しているため、各種処理データ管理を簡単にこなすことができます。

- 装置の取り扱い方法に対話方式で蛍光表示管に表示しますので、簡単に操作を行なうことができます。
 - 故障が発生した場合には、その故障内容と対策の表示を行ないます。
 - 処理済みフィルムのサイズ別・品種別使用量のデータ管理を行ないます。
 - 自動現像機の処理条件のデータ管理を行ないます。
- これらのデータは市販品のプリンターと接続することにより、プリントアウトさせることができます。

④サプライマガジンはデーライトパックマガジンと兼用タイプですので、X線フィルムを完全明室にて誰でも容



Fig.1 並列システム



Fig.2 直列システム

テムRSP-7MS

易に装填することができます。

- 暗室内でフィルムをサプライマガジンへ装填する場合は最大125枚まで可能です。
- テラライトパック包装フィルム(50枚包装品と100枚包装品)は、完全明室にてそれぞれ50枚又は、100枚のサプライマガジンへの装填が可能です。
- サプライマガジンは新規に開発したプラスチックタイプなので、軽く持ち運びしやすいのが特長です。

⑤使用カセットは、インチカセット7サイズ、センチカセット10サイズ及び、マンモカセット2サイズの使用が可能であり、殆どのX線撮影に適用できます。

- コニカKDカセット
- コニカKD-CFカセット
- コニカKDマンモグラフィカセット

⑥7チャンネル・マルチ使用ができます。

- サプライマガジンは7個のセットができ、しかも任意の位置にセット可能です。
- 同サイズ異種フィルムの使用が可能です。
- サプライマガジン毎のフィルム残数管理ができます。

⑦IDプリント機構が内蔵されており、ストロボ露光により自動的にプリントされます。

- IDカードのプリント縮小倍率の設定が0.5倍から等倍まで変更可能です。
- プリント濃度がフィルムの品種別に自動調整されます。
- IDカードはコニカ指定カードからエンボス方式まで使用可能です。
- 指定のIDカードの他に撮影年月日時間が自動的にプリントされます。
- A-P、P-A又はR及びLの選択的写し込みが可能です。

⑧オートフィーダ機構が組み込まれており、一度に多量の撮影済みのX線フィルムを自動現像機に自動的に挿入することができます。

- 各社カセットレス装置のマガジンを明室にて接続し、現像処理することができます。
- レーザーフィルムの処理も可能です。
- オートフィーダーのマガジンセット位置が低く操作が容易に行なえます。

◆主な仕様

対象フィルムサイズ	インチサイズ	六切、四切、大四切、大角、半切、9.5×9.5、12×15
	センチサイズ	18×24、24×24、24×30、30×30、30×35、30×40、35×35、18×43、20×40、35×43
対象フィルム	直接撮影用X線フィルム (サイズによっては片面フィルムも可能)	
サプライ・チャンネル数	7チャンネル (サイズ及び種類は任意選択可能)	
サイクルタイム	約16秒	
モード切換え	レシーブ・サプライモード レシーブモード サプライモード クリーニングフィルムモード	
操作部	蛍光表示管による対話方式	
処理能力	カセットからのフィルム処理 四切サイズ 240枚/時 (45秒処理)	
重送検出	静電容量重送検出方式	
外形寸法 (単位mm)	並列システム W:1635 D:1125 H:1450 直列システム W: 850 D:1930 H:1450	
重量	RSP-7MS本体 約330kg RSP-サプライマガジン1個 約4.5kg RSP-横搬送ユニット 約100kg RSP-縦搬送ユニット 約50kg RSP-カセットラック 約15kg RSP-オートフィーダ 約35kg RSP自動現像機 約230kg (但し、液含まず)	
消費電力	6KVA	

コニカは最新の技術を追求するとともに、様々なユーザーニーズに応えるため、本年度は9機種の新製品を発表しました。コピースピード15枚/分から76枚/分までの幅広いラインアップのアナログPPCに加え、デジタルマルチカラー複写機、デジタル複写機を使ったシステム等、新しい分野へも積極的に参入しています。

今回はそのなかから、高性能、高コピー生産性を追求したコニカU-BIX4060、省スペース、高画質のコニカU-BIX3035、汎用性をもったデジタルカラー、コニカ8028の3機種についてご紹介します。

◆コニカ U-BIX 4060

コニカ U-BIX 4060は、U-BIX4055の後継機として、更に機能と耐久性をステップアップした高性能な高速機です。

①高速コピー・高生産性

毎分60枚 (A4)、A3サイズも毎分35枚の高速コピーです。

しかも、この高速・高生産性を100V15Aの低電力で実現しています。

②大量コピー・特大サイズ (A2) コピー

オプションのLCT (大容量トレイ) を使用する事により3000枚の連続給紙ができます。

③高耐久性・高画質

従来機の倍近い (当社比) PM100,000コピーを達成しています。

又、トナーはリサイクルされ廃棄トナーは生じませんので環境問題の心配もありません。

④多彩な最新機能

●2種類のインターシート機能

表紙やページの区切りに色紙、白紙を挿入でき、又挿入した色紙、白紙にコピーもできます。

●ジョブメモリー機能

よく使う機能・操作の組み合わせを25種類登録でき、コピーワークの迅速化に役立ちます。

●データ収集機能

マシン作動状態をセルフチェックし、データはマイクロコンピュータに記憶されメンテナンスは役立ちます。

⑤高速コピーシステムを実現するオプション

●ADU (自動両面コピー装置)

RADFとの連動により、両面原稿の連続自動両面コピーができます。

●ソーター

大量コピーの丁合いは、2連ソーターで50ページ・40部までできます。

◆コニカ U-BIX 3035

コニカU-BIX3035/3035AFはU-BIX3232に代わるこれからの中級機として、オフィス空間にマッチしたデザイン・機能、使い易さを追求した操作性、そして高画質を実現した複写機です。

また、3035AFは3035に高性能RADF (自動反転原稿送り装置) を標準装備した機種です。

①省スペース設計

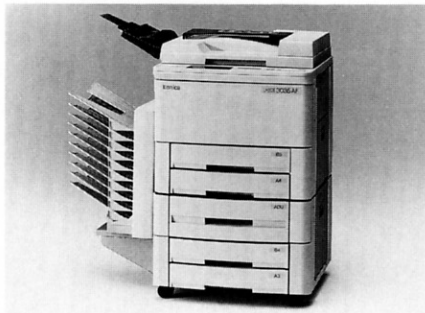
紙を手前から装填できるフロントローディングを採用、給紙容量も5ウェー、2050枚と大容量です。

②高いコピー生産性

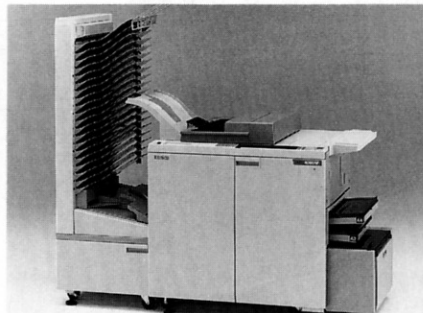
毎分35枚 (A4) の高速コピーに加え、ファーストコピーアウトタイムも4秒と高速です。さらに3035AFではADF使用時でも毎分35枚のコピーが可能です。

③高画質設計

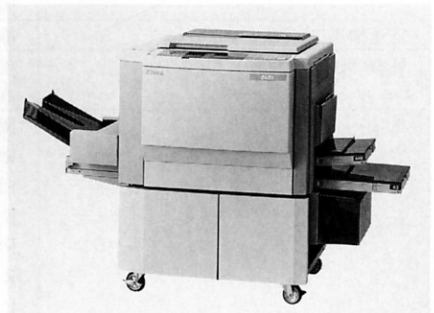
高感度、高耐久OPCの採用、微粒トナーの採用に加え、6枚ミラーによる光軸の安定化、現像条件の見直しにより高画質を達成しています。



Konica U-BIX3035AF
(ドローベースユニットDB-301、ソーター付)



Konica U-BIX4060AF
(ソーター、LCT付)



Konica U-BIX8028
(ソーター、1000ペーパートレイ、架台付)

を誇る コニカ U-BIX

④機能の充実

自動両面、ページ連写、シフト、枠消し等の機能に加え、10種類のジョブを記憶できるジョブメモリー、20部門のコピー枚数を管理できる電子キーカウンターを装備しています。

⑤操作性の向上

多くの機能を簡単に使える様に液晶によるメッセージディスプレイを採用し、機械状態の表示、使い方の表示を行っています。

⑥環境への配慮

静かなオフィスでも気にならない静音設計、オフィス内での長時間運転でも安心な低オゾン設計、使わない時の消費電力を節約する予熱キーなど、環境への配慮を行っています。

コニカ 8028

コニカ8028はコニカ8010の後継機として、従来からの3色カラーコピー、色変換機能はもとより、新たに反転、マスク・トリムといった機能を付加し、コピースピードも毎分28枚(A4単色)、原稿サイズは最大A3、また、ページ連写、イメージシフトといった従来のアナログ機が有する機能をも全て網羅した、高性能、多機能なデジタルマルチカラー複写機です。

①3色ワンショットカラー、色変換

黒、赤、青の3色を同時に再現することができます。ま

た、マーカーペンを利用することで、黒原稿を簡単に赤又は青に変換することもできます。

②反転・内反転・外反転

白黒原稿をボタン操作一つでその反転画像を、またマーカーペンで画像の一部を囲むことにより、囲まれた画像の内部または外部を部分的に反転することも可能です。

③ズーム・タテヨコ独立変倍

新たに400%までの倍率が1%きざみで設定することができるようになりました。さらに原稿のタテ・ヨコそれぞれを独立に異なった倍率に設定することも、もちろん可能です。

④その他の機能

マスク・トリムの他、従来のアナログ機と同様ページ連写、イメージソフト、折り目消し・枠消し、JOBメモリー機能も有しています。また、オプションとしてRADF、ソーター、1000枚トレイの搭載が可能です。

⑤コニカ8028のアプリケーション

コニカ8028は単なる3色のカラー複写機ではありません。KP8028 I/Fと接続することにより、パーソナルコンピュータ上で動作するワードプロセッサや、CAD、POP等のソフトウェアで作成された結果を、3色で印字するプリンタとして活用することもできます。またスキャナ I/Fとの接続により、原稿の画像を自由にコンピュータ内部に取り込むことも可能です。

◆主な仕様

仕様	機種	コニカ U-BIX4060AF	コニカ U-BIX3035	コニカ 8028
複写サイズ		A3、B4、A4、B5 A2、A3R (A2パーツ使用時)	A3~B6、ハガキ	A3~B6、ハガキ
複写倍率	固定倍率	1:1(±0.5%)、1:0.71、1:0.82、 1:0.86、1:1.15、1:1.22、1:1.41	1:1(±0.5%)、1:0.71、1:0.82、 1:0.86、1:1.15、1:1.22、1:1.41	1:1(±0.5%)、1:1.15、1:1.22、 1:1.41、1:0.86、1:0.28、1:0.71
	ズーム	50%~155%(1%刻み)	50%~200%(1%刻み)	50%~400%(1%刻み)
	任意倍率	1種類(1:0.5~1:1.55)	1種類	2段階
連続複写速度		60枚/分(A4)	35枚/分(A4)	単色モード: 28枚/分(A4) 3色モード: 9枚/分(A4)
ウォームアップタイム		約8分(20℃)	約180秒(20℃)	約120秒(20℃)
ファーストコピー アウトタイム		4.5秒	4.0秒(A4マニュアルコピー時)	単色モード: 7.9秒(A4マニュアルコピー時) 3色モード: 17.3秒(A4マニュアルコピー時)
給紙方式		2段カセット(250枚×2) LTC(2500枚) LTCはオプション	トレイ2段(500枚×2)+手差しトレイ(50枚) PFU2段(500枚×2)…(DB201・DB301使用時)	2段カセット(250枚×2)+マルチ手差し(50枚) LCT(1000枚) LCTはオプション
電源		AC100V、15A、50/60Hz共通	AC100V、13.5A、50/60Hz非共用	AC100V、A、50/60Hz共通
大きさ		幅955mm×奥行745mm×高さ1006mm	幅630mm×奥行614mm×高さ564mm	幅736mm×奥行660mm×高さ540mm
重量		約195kg(本体のみ)	約59kg(本体のみ)	約85kg(本体のみ)

レーザーポップライター

レーザーポップライターは、「より自由に、より簡単にPOP広告やポスターを作成したい」という要望に応じて誕生したシステムです。レーザーポップライターの出現により、従来、手間と時間のかかっていたPOP広告やポスターをはじめショーカード・バーコード入り値札・案内状などの作成が簡単に出来るようになりました。

◆システムの構成

①KP8010

- A3サイズで3色同時再現のカラー出力が得られます。
- 400dpiによる高品質な画像が得られます。
- A4単色時、11ppmの高速プリントが可能です。
- ハガキから厚手紙・OHPシートまで用紙選択は自由です。

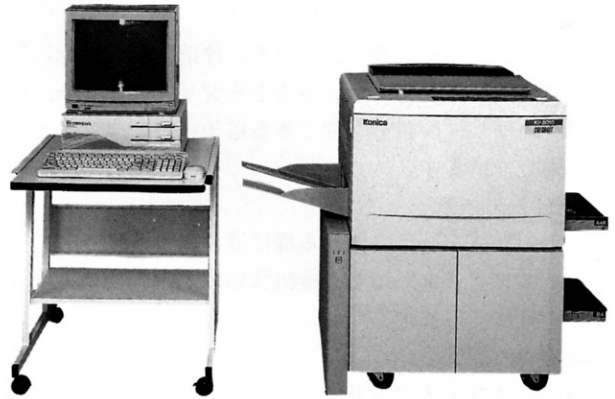
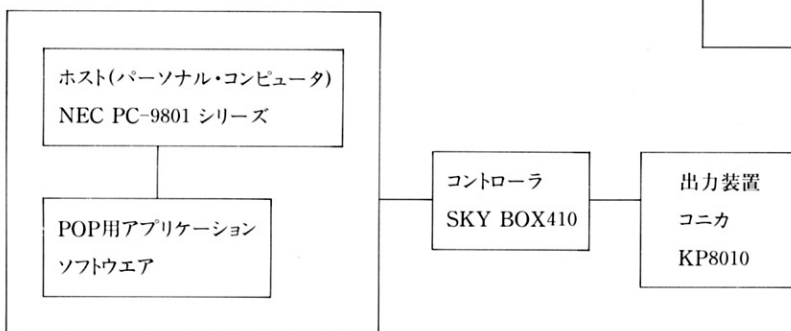
②POPソフト

- 用紙サイズにあわせたレイアウトが出来ます。
- POP書体、角ゴシック体、丸ゴシック体、明朝体、英文字などの各種書体はもとより、図形・イラストも標準装備です。
- 文字装飾は白抜き・シャドー・アミ点など選択可能です。

③オプション

- スキャナー入力
イラスト・デザインはどのイメージ情報を読み込み、データベース化することが可能です。
- Tシャツ作成オプション

◆システムの構成図



◆主な仕様

パーソナルコンピュータ本体	NEC・PC-9801 (RX/RS/RA)
ハードディスク	10MB以上
メインメモリ	640KB以上
EMSメモリーボード	2MB以上
数値データプロセッサ	装着必要
モニター	PC-KD854H相当
マウス	PC-9872R

SKY BOX	コンピュータとの インターフェース	セントロニクス			
410	電源	AC100V 50Hz/60Hz			
	大きさ	幅140×奥行508×高さ510mm			
KP8010	SKY BOX 410との インターフェース	ビデオインターフェース			
	解像度	400dpi			
	カラー対応	黒・赤・青の3色			
	出力サイズ	ハガキ～B4			
	出力スピード		単色	2色	3色
		A4	11枚/分	3.8枚/分	3枚/分
		B5	11枚/分	3.8枚/分	3枚/分
	B4	9枚/分	3.8枚/分	3枚/分	
電源	AC100V 50Hz/60Hz (非共通)				
大きさ	幅674×奥行629×高さ482mm				
重量	約85kg				